



季節を知ったら
暮らしが楽しくなった

（第一六三号）

しゅうぶん
秋分

九月二三日

はじまりのうた

おかげ横丁にお目見えした「おかげ座神話の館」で、新しい歌が生まれていました。「はじまりのうた」といいます。神話シアターの映像で流れていたのが印象に残り、誰の歌か聞いたところ、CDが発売されていたのです。

歌い手はシンガーソングライターの浜田真理子さん。浜田さんはデビュー十五年目で、映画やドラマなどの挿入歌を手掛けています。近頃、NHKの朝ドラ「あまちゃん」の音楽を担当した大友良英さんとの共演の曲もあります。故郷の島根県松江市在住で音楽活動を行っている珍しい存在のアーティストかもしれません。神話シアターの主題歌「はじまりのうた」は、和泉豊さんの詩に浜田さんが曲をつけました。

うたいましよう はじまりのうた

むかしむかし大昔

天地はわかれ 陽はそそぎ

ほんとはどこかで 知っていた

身震いするよな よろこびの歌

浜田さんのシンプルなピアノの弾き語りが、なんともノスタルジックで、神話の世界に誘い込まれます。これも、やはり神話が多く伝わる出雲の人ならではの感性だと思いました。

挿入歌の「おかげの森」は、アップテンポの軽やかな曲。浜田さんは大学の教育学部幼稚園課程で学びましたが、わらべうたを研究している先生に習い、わらべうたや民謡など日本の伝統音楽に興味をもったといいます。

伊勢はいよいよ神さまが新しい社殿にお遷りになる遷御の秋を迎えます。

こちらにも神話が息づく伝統の儀式です

文 千種清美

